

東アジアにおける 有機農産物フードシステムの現状と展望 ～持続可能な有機農産物フードシステムの将来像を描く～

参加費
無料

事前申込
必要

令和
7年
12月15日(月)
14:00-16:30

オンライン 400名
13:45 zoom ウェビナー開始

会場 30名
農林水産政策研究所セミナー室
(千代田区霞が関 3-1-1 中央合同庁舎第4号館9階)

プログラム

開会挨拶

倉重 泰彦 農林水産政策研究所 所長

講演

① 台湾における多様な流通主体による有機食品のフードシステム形成と課題

佐藤 奨平 氏 日本大学 生物資源科学部 准教授 Shang-Ho Yang 氏 国立中興大学 教授
李 裕敬 氏 日本大学 生物資源科学部 准教授 川手 督也 氏 日本大学 生物資源科学部 教授

② 韓国における親環境農産物（有機または無農薬）の流通及び消費動向

魏 台錫（ウィ・テソク）氏 韓国農村振興庁 農業経営革新課 課長

③ 有機 JAS 認証が経営に及ぼす影響 - 農業法人を対象とした販路選択及び財務成果の評価 -

吉田 真悟 農林水産政策研究所 農業・農村領域 研究員

④ 日本の有機農業の現状と課題

松本 賢英 農林水産省 農産局農業環境対策課 課長 (予定)

総括コメント及び
ディスカッション

川手 督也 氏 日本大学 生物資源科学部 教授

閉会挨拶

八百屋 市男 農林水産政策研究所 次長

申込方法

12月10日(水) 17:00 までに

会場参加・オンライン参加とも QR コードまたは、
開催案内のページ内リンクより、お申込みフォームにご登録ください。

<開催案内> <https://www.maff.go.jp/primaaff/koho/seminar/2025/20251215.html>

<申込 QR コード>

